

ここが聞きたい！

一般質問

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し自由に決め、事前に通告しています。

質問時間は40分

議員1人の質問時間は、市当局からの答弁も含めて、40分以内です。

一般質問とは、市民の皆さまの生活に関わることについて、議員が市当局に対して行う質問です。

12月17日（木）・18日（金）の2日間にわたり、13人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

なお、議長、副議長及び監査委員を務める議員は、慣例により一般質問は行っておりません。
（議長：北川久人議員、副議長：岡部純朗議員、監査委員：周藤雅彦議員）

※氏名の横は所属会派名（無会派は会派に属さない議員）

議員の提案

捕獲従事者の育成確保を



問 市内全域に確認される農林業被害や人身事故等は甚大であり、自己防衛意識の向上と捕獲従事後継者の育成は急務。「捕獲隊員狩猟税の減免措置」、許可証更新時に要する「有害鳥獣捕獲業務参加証明書」発行等の支援に加え、今年度は県と連携し当市での狩猟免許試験を実施、34名が参加した。

減免措置と証明書発行等支援

答 野生獣の生息圧が増し深刻な被害となっている。自己防衛の意識改革と併せ、猟圧による棲み分けを図る捕獲従事者の体制整備と後継者育成が急務だと考えるが、当局の見解は。

後継者育成の取り組みは

今こそ必要

石渡 宏明 議員
創志会



議員の提案

ケア施設等に対し PCR 検査の実施を



問 安全性を担保し一般医療体制を堅持した上で、日常的に大規模なPCR検査を実施することは、現在の地域状況を超えた人的確保等が必要で地域医療体制に大きな支障を来すと考えられるので、地域の実情に応じ、最大限の努力をするのが現状と考えている。

地域の実情に応じ最大限努力

答 当市でも高齢者施設で新型コロナウイルスの集団発生が起きたが、高齢者等のケア施設からの感染拡大は、社会的影響が大きいので市主導で繰り返しPCR検査を実施する必要があると考えるが、当局の見解は。

PCR検査を実施すべきでは

新型コロナ

渡辺 恒 議員
日本共産党議員団



そのほか…「桐生が岡公園の再整備」について質問

近藤 芽衣 議員
そのほか… 未来
子ども支援



議員の提案 養育費を確実に受け取る支援、研究を

窓口で意識づけを

問 養育費は大切な子どもの健やかな成長に必要不可欠。行政が介入することにより「養育費は支払わなければならないもの」という意識付けに効果がある。養育費受け取りの支援は研究いただくとして、離婚に関する相談等があった場合に、養育費の分担を公的な書類で残しておくことの重要性を窓口でしっかり伝えていただきたいが、当局の見解は。

周知を図りたい

答 市民課や子育て関係窓口において、法務省が作成している養育費の支払いに関するパンフレット等を活用し、協議離婚時における公正証書の作成の周知を図りたい。



法務省が作成したパンフレット

そのほか… 「桐生市HP」「桐生市職員の経験者採用」について質問

河原井 始 議員
クラブ21
子どもの未来



議員の提案 グリホサート避け、給食は国産小麦に

給食を国産小麦にすべきでは

問 グリホサートという農薬。アメリカでは目標値を超えると腎臓障害・生殖困難を引き起こすと警告している。輸入小麦や大豆に含まれるため、子どもたちの未来を思い、給食こそ国産小麦にすべきだが、当局の見解は。

地産地消で県産小麦も使用

答 群馬県学校給食会では、輸入小麦パンだけでなく、県産小麦パンの製造もしており、当市では、給食用パンは地産地消の観点から県産小麦パンも使用している。引き続き、県産小麦を活用したパンの種類の拡大や、安全安心な給食用パンの提供を要望したい。



県産小麦粉を使用したロールパン

そのほか… 「水道事業の現況と将来」について質問

飯島 英規 議員
無党派
有機栽培



議員の提案 学校給食をオーガニックに

学校給食の現状は

問 新里・黒保根地域で、化学肥料を一切使わず土を作り、農薬を一切使わない農法をとっている農家の人々がいる。「給食をオーガニックに」という課題に対して学校給食の現状は。

地場産物を活用

答 有機野菜は、一般食材と比較し、価格が割高で供給量が少ないことが課題。現在、地元の家と連携した地場産物の納入を実施し、給食へ提供している。今後、オーガニック食材の生産が増加し、学校給食への提供が可能になった場合には、積極的な使用について検討したい。



学校給食の調理の様子

そのほか… 「ミネラルが溢れるまち桐生」について質問

ひとみ
たけお
人見 武男 議員

危機管理

創志会



桐生市としての危機管理は

問 令和2年9月20日、市ホームページへ、9月23日に市内小中学校等及び市役所の爆破、児童・生徒を誘拐する旨の予告文が送付された事案について、当市の基本的な危機管理の考え方は。

マニュアル等での対応

答 危機事象発生予防及び被害軽減のために、平常時から被害を最小限に抑制するための緊急の対応等をマニュアルやフローチャート化し有事に備えている。今回の爆破予告のように、今後も新たな危機事象が発生する恐れがあることから、想定外の事態とならないよう準備を進めたい。



桐生市役所

そのほか…「教育現場の危機管理」「イベント等の危機管理」について質問

つじ
まさお
辻 正男 議員

期待の年

そうぞう未来



「白滝姫像」の評価は

問 令和3年に東京国立近代美術館等の「あやしい絵展」にて展示予定だが、文化財としての在り方や観光資源としての価値の評価は。

未来に引き継ぐべき文化遺産

答 明治期の生人形師「安本龜八」の重要な作品のひとつであり、織都桐生の隆盛を象徴する資料としても位置付けられ、未来に引き継いでいくべき大切な文化遺産と考えている。

今後は、実現可能な保存・活用方法について関係者及び関係団体と協力し、研究・検討していきたい。



白滝姫像

そのほか…「新しい生活様式導入支援補助金」「新桐生駅」について質問

にわ
たかし
丹羽 孝志 議員

さくら猫

公明クラブ



地域猫活動、当局の見解は

問 みどり市では、公共施設に住み着いている野良猫を不妊去勢手術でさくら猫にしており、公園施設の利用者とさくら猫が良い関係で共存している。また、去勢手術をすれば様々な動物的、本能的な問題も和らぐと考えられる。先進事例を研究して殺処分ゼロを目指すべく考えるが、当局の見解は。

研究して頂く

答 野良猫をさくら猫にするいわゆる地域猫活動については、その地域にお住まいの皆様のご理解、ご協力が不可欠であるので、不妊去勢手術費用の補助事業とともに、引き続き、研究を続けてまいります。



さくら猫

市民のため、危機管理の徹底を

議員の提案

特集

一般質問

定例会概要

市議会の活動ほか

地域猫活動を推進して殺処分ゼロ！

議員の提案

田島 忠一 議員
たじま ちゅういち
そのとうつ未来



関口 直久 議員
せきぐち なおひさ
日本共産党議員団



久保田 裕一 議員
くぼた ゆういち
そのとうつ未来



県道のり面の水害対策、県に要望を

議員の提案



県道332号線のり面

そのほか…「新型コロナウイルス感染症における風評被害の経済的影響」について質問

県道のり面の水害対策いかがか

問 渡良瀬川右岸昭和橋から県道332号線により途中で切られている堤防までの約42メートルの県道のり面は、草木が生えコンクリートなどの補強があるようには見えない。激流が当たることを想定した水害対策はしてあるか。

県に要望していきたい

答 桐生土木事務所によると、渡良瀬川河川事務所と年に1度現地立ち会いを行い、通行に支障がないように維持管理を行っているとのこと。道路のり面水害対策については今後検討してもらえよう、県に要望していきたい。

新型コロナウイルス対策は万全か

議員の提案



群馬クレインサンダーズ公式戦

そのほか…「桐生市行革方針」「川内地区の下水道」について質問

入場料とコロナ対策は

問 新市民体育館のこけら落としとしてプロバスケットボールチームの「群馬クレインサンダーズ」を誘致すると聞いているが、指定席や自由席などの入場料はいくらか。また、新型コロナウイルス対策は。

500円から。手指消毒等を行う

答 入場料は、前売り指定席が3800円からあり、コートの間近で見られるVIPシートが1万円。自由席は500円から2400円となっている。対策としては、入場口での手指消毒、顔認証のサーマルカメラでの検温、観客席の配置を一つ置きにするなどの対策を行う。

新川駅、東新川駅の利便性向上へ

議員の提案



新川駅

そのほか…「花と緑のぐんまづくり2021in桐生」「ふるさとキラキラフェスティバル」「上毛電気鉄道の利便性の向上」「給食への地元産野菜の使用」について質問

駅前広場や駐輪場の整備は

問 新川駅は送迎専用の待機場所がなく、東新川駅は屋根付きの駐輪場がない状況であり、利用者が不便を強いられている。新川駅前広場の整備と、東新川駅の駐輪場整備を進めていく必要があると考えるが、当局の見解は。

関係機関と調整・検討課題

答 今後の新川駅周辺整備は、群馬県が駅周辺の環境整備を検討する段階になったら、具体的な事業実施に向け、担当部局と調整したい。また、東新川駅駐輪場の整備は、駐輪スペースの管理や利用状況等、さらには公共交通施策の動向などを踏まえて検討が必要な課題と考えている。

公共交通

議員の提案

心の温もりを伝える、相談を



自殺対策啓発物品

問 昨年と比べ自殺者数はほぼ横ばいだが、20歳未満の自殺者数は、平成29年から令和元年の3年間で1人だったのに対し、令和2年9月だけで3人であった。自殺対策については、生きる支援に関わった様々な事業等の推進を図っている。

答 昨年と比べ自殺者数はほぼ横ばいだが、20歳未満の自殺者数は、平成29年から令和元年の3年間で1人だったのに対し、令和2年9月だけで3人であった。自殺対策については、生きる支援に関わった様々な事業等の推進を図っている。

当市の自殺者の現状は

他にも扉が

無党派
歌代 公司 議員



議員の提案

おくやみ手続きのワンストップ化！



桐生市役所

問 死亡に伴う市役所での各種手続きは非常に煩雑。市はご遺族の心に寄り添いながら、一連の手続きをサポートする職員を配置するなど、部局を越えた業務の流れや連続性を意識した対応が必要。そこで、桐生市の姿勢を明確にするため、おくやみコーナーを設置し、名実共に窓口サービスの充実を図るべきでは。

答 まずは、「おくやみハンドブック」を作成し、ご遺族の負担軽減を図りたい。おくやみコーナーの設置については人材確保、スペース上の問題があるが前向きに検討していく。

おくやみコーナーの設置は

窓口の充実

山之内 肇 議員
公明クラブ



そのほか…「ケアラー（家族介護者等）支援」について質問

議会モニター

募集

詳細はこちら→



議会モニター会議の様子

資格 15歳以上で市内在住、在学又は在勤の方（ただし、各議会議員は除く。）で、市議会や桐生市のまちづくりに関心がある人（会社、団体等のグループでの応募も可。）

募集期間 令和3年2月1日（月）～2月26日（金）まで（必着）応募用紙に必要事項を記入の上、持参・FAX・メールのいずれかの方法で桐生市議会事務局へお申し込みください。

※応募用紙は、ホームページでダウンロードするか、桐生市議会事務局、新里支所、黒保根支所、各公民館に置いてあります。

主な活動内容

1. 本会議のインターネット中継を視聴するなどして意見・提言を提出すること。
2. 議会の活動や情報発信（きりゅう市議会だより、SNSなど）等について、意見を提出すること。
3. その他、議長が依頼する内容について意見を提出すること。